

インフラメンテナンス市区町村長会議 第1回中国ブロック会議を開催(1/31)

- メンテナンスに高い関心を有する市区町村長で構成する「インフラメンテナンス市区町村長会議」が設立されたことを受け令和5年1月31日に「インフラメンテナンス市区町村長会議 第1回中国ブロック会議」を開催しました。
- 会議ではインフラメンテナンスの重要性・現状課題について共有し、持続可能なインフラメンテナンスの実現に向けて、トップダウンにより力強く推進していくことを確認しました。

■日時：令和5年1月31日（火）13:00～15:30 ■場所：広島YMCA 国際文化ホール ※web併用
 ■参加者：296名 [うち自治体116名] (会場130名 [うち自治体31名]、web166名 [うち自治体85名])

- 開催概要
- ・開会挨拶 ブロック幹事（総社市長 片岡 総一）
 - ・来賓祝辞 国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長 岩崎 福久
国土交通省 中国地方整備局長 森戸 義貴
 - ・記念講演 「インフラメンテナンスの課題と実践」
広島大学 名誉教授 藤井 堅
 - ・講演 「国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組」
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長 岩崎 福久
 - ・各県市長（企画委員）発表
岡山県 総社市長 片岡 聡一
島根県 益田市長 山本 浩章
広島県 呉市長 新原 芳明
鳥取県 鳥取市長 深澤 義彦（ビデオレター）
山口県 周南市長 藤井 律子（ビデオレター）
 - ・閉会挨拶 企画委員（呉市長 新原 芳明）



＜開会挨拶＞



中国ブロック幹事
総社市長 片岡 聡一

＜来賓祝辞＞



国土交通省 総合政策局
公共事業企画調整課長 岩崎 福久



国土交通省
中国地方整備局長 森戸 義貴

＜閉会挨拶＞



企画委員
呉市長 新原 芳明

＜記念講演＞



広島大学 名誉教授 藤井 堅

＜講演＞



国土交通省 総合政策局
公共事業企画調整課長 岩崎 福久

＜各県市長（企画委員）発表＞



・技術職員が減る中では、マンパワーが小さい自治体同士で連携が必要
・インフラメンテの予算をしっかりと確保し、技術職が多く手を上げなくなる魅力ある職業にする必要

総社市長 片岡 聡一



・松江高専との連携、独自マニュアルを策定し直営点検率を高める
・革新的技術導入のため企業との連携や、自治体の広域的連携と包括的取組を進めたい

益田市長 山本 浩章



・全国初の直轄診断だった仁方隧道の修繕代行も来月完了、手厚い支援に感謝
・首長同士の知見や意識の向上図り、必要性の啓発など強力に推進したい

呉市長 新原 芳明



・スマートフォン活用した「みつけたろう」で、市民と連携し安全・安心を確保
・効率的・効果的なメンテナンス推進のため、市区町村長会議を通じた先進的取組の共有などを期待

鳥取市長 深澤 義彦



・インフラメンテナンス大賞を受賞した「橋守隊」の取組など推進
・市区町村長会議は、先進的な自治体の取組をマッチングさせ水平展開出来る場として期待

周南市長 藤井 律子